



そしん

第50号



発行/社会福祉法人 素心会
責任者/事務局長 高瀬 尚人
〒259-0103
神奈川県中部大磯町虫窪 39 番地 1
TEL.0463-71-1255
レイアウト・印刷 貴峯荘ワークピア

学院日中活動

4年前に本紙で紹介させていただいたときは、6人の支援員を中心に4つのグループで活動をしていました。その後間もなく担当者を増員し、現在は13人の支援員を中心に6つのグループで活動をしています。



- **いちようグループ**
高齢者・重度者のグループです。障害の状況やライフステージに見合った日々の過ごし方、住空間を提案、提供します。また、支援員は利用者の要望を全て実現できるように取り組んでいます。買物や食事外出、趣味の充実など、利用者の皆さんは笑顔でいっぱいです。
- **ぞくろグループ**
自主製品の木工、ピーナッツの皮むきと鈴の組立ての外注作業をしています。木工製品は新たにヤオマサ大磯店や平塚市民プラザでも販売しました。
- **みのりグループ**
園芸作業です。腐葉土入りの用土作りから取り組み、種から苗を育てます。愛情と共に水と栄養を与え、毎日丁寧に各種の花や野菜を育て販売をしています。



素心学院 支援一課 金子晃子

- **すずらんグループ**
施設内と海岸の清掃美化を行っています。皆が気持ちよく生活できるように、メンバーは熱心に取り組んでいます。毎月、給料日は外出を計画し買物や食事を楽しんでいます。
- **あやめグループ**
なまねグループ
機能低下防止活動です。お一人ずつ運動メニューを検討し、楽しみながら運動ができるよう工夫を重ねています。歌、遊戯、手芸などもあり、元気で大変にぎやかです。

虫窪24番地

虫窪24番地

先日、教会で庭仕事をしていますと糸スキの株の後ろでかさこ音がした。そっと見ると、ふさふさとしたチエストナツ色の毛に覆われた小さな体、丸い目をした動物がたずんでいた。やがてもそもとどこかに隠れていった。絵本に出てくるビーターラビットそっくりだった。数日後、庭に出ると植物の後ろから耳の長いだいだい色の輝く毛を持った母うさぎが現れた。じつとこちらを見た後、ビーターの母は体を翻して素早く遠くまで走って行った。ところがある夜、なんと大きな青大将がうさぎの体をぐるぐる巻きにしているではないか。蛇はうさぎもろとも崖の向こうに消えていった。うさぎの住まいに思いをはせていたのも束の間、こんな結末を迎えるとは……。自然界の美しさは悲しみの色でもある。

素心デイセンター
支援課 武間和美

理事会・評議員会の動き

- **第二十六回評議員会**
平成二十五年三月二十七日(土)
一定款の部改正を承認。
二 経理規程の部改正を承認。
三 資金運用規程の制定を承認。
四 平成二十五年度事業計画を承認。
五 平成二十五年度予算を承認。
その他、防災対策、障害者総合支援法について報告した。

第一六四回理事会

平成二十五年三月二十七日(土)
一、五号議案及び報告事項まで評議員会と同じ。

- **第二十七回評議員会**
平成二十五年五月二十五日(土)
一、五号議案及び監事監査報告まで評議員会と同じ。
二 評議員会選任の理事に対する同意。
三 評議員の補欠選任。遠近教英理事の後任として米山勝彦評議員を選任。
四 顧問の設置は評議員会四号議案と同じ。

- **第一六五回理事会**
平成二十五年五月二十五日(土)
一、五号議案及び報告事項まで評議員会と同じ。
二 評議員会選任の理事に対する同意。
三 評議員の補欠選任。遠近教英評議員の後任として米山勝彦評議員を選任。
四 顧問の設置は評議員会四号議案と同じ。

後援会会員募集

- 会費は個人一口、年1,000円から法人・団体一口、年10,000円から
- 会員には、新聞「そしん」をお送りします。
- 行事のご案内などをします。

会費の納入先

銀行振込は
中南信用金庫国府支店
014-0139723
郵便振替はこの郵便局でも
00270-0-19507です。

口座名は
社会福祉法人素心会後援会
会長 鈴野七郎

※新しく会員になっていただける方は、ご住所を電話等でお知らせくださるようお願いいたします。

事務局

〒259-0103
神奈川県中部大磯町虫窪 39-1
素心会後援会
TEL.0463-71-1255
FAX.0463-73-0009

素心会事業所アドレス

素心学院	神奈川県中部大磯町虫窪 39-1	TEL. 0463 (71) 1255	FAX. 0463 (73) 0009
素心デイセンター	神奈川県中部大磯町虫窪 18-1	TEL. 0463 (71) 1256	FAX. 0463 (71) 1284
地域支援センターそしん	神奈川県中部大磯町虫窪 18-1	TEL. 0463 (70) 3577	FAX. 0463 (72) 2577
ざさんかホーム	神奈川県中部大磯町国府本郷 1308	TEL. 0463 (61) 1519	FAX. 0463 (61) 1519
かもめホーム	神奈川県中部大磯町大磯 1370-23 コーブKY2F	TEL. 0463 (61) 5404	FAX. 0463 (61) 5404
つばきホーム	神奈川県中部大磯町国府新宿 482-1	TEL. 0463 (71) 0990	FAX. 0463 (71) 0990
シベールホーム	神奈川県中部大磯町大磯 2232	TEL. 0463 (61) 5281	FAX. 0463 (61) 5281

アベノミクス効果で社会がよくなるとうと頑張っています。私たちも一人ひとりの一層の努力により良いサービスを提供していくように頑張っていきます。
法人事務局
総務課 伊佐 友志

この度、縁あって広報委員の仕事をさせていただくことになりました。分かりやすく、楽しんでいただけるような記事作りをしていきたいと思っております。一年間よろしくお祈り致します。
素心学院
支援一課 遠藤里香子

先日テレビで福島県の東北六魂祭を紹介していました。観光客は2年前で震災以前の60パーセント弱、昨年は80パーセント弱でしたが、今年は温泉街も盛況とのことでした。街の景色を久しぶりに見て、なつかしいと思えました。がんばれ！
素心デイセンター
支援課 石森健太郎

編集後記

みちのしん
道普請

素心学院 支援一課 小川 学



5月12日(日) 虫窪地区の道普請に参加しました。参加利用者は堀ハナコさん、飯田功さん、石田勇一さんで刈られた草を手際よく掃き集めていきます。途中、20分程休憩を入れて、8時から11時30分までデイセンターの裏門から小田厚道路北側の交差点まできれいにしました。3人の方大変お疲れ様でした。

菅原神社神輿

素心学院 支援一課 小川 学



3月24日(日) 菅原神社祭礼のおみこしが学院内グラウンドに来てくれました。沢山用意していたお酒、ビール、ジュース、おつまみを地域の皆さんと一緒に飲み、食べ、踊って、担いで、写真も撮ってと大にぎわいで、楽しいひと時でした。是非またのお越しを!! 地域の皆様本当にありがとうございます。



新人職員紹介
…素心学院…



平成25年4月1日付けで素心学院に配属となりました。素心の利用者みなさんは個性的な方が多く、そのペースに巻き込まれてしまうことも多いですが、そんなみなさんからも私もエネルギーをもらうことができている。素心で働き始めてから戸惑うことばかりの毎日ですが、素心の方にも迷惑をかけているのですが、素心のみなさまといっしょに一歩ずつ確実に成長しているように思っています。今持っているフレッシュな気持ちを忘れずに日々努力して行きますので、今後ともよろしくお願ひします。

素心学院 支援一課 一葉貴允

このたび平成25年4月1日付けで素心学院に配属となりました。素心学院のボランティアサークルに入っております。入職一年目で戸惑うことはありますが、先輩方にたくさん助けをいただいております。利用者様にも積極的に話しかけていただいで、新しい発見ばかりで、充実した毎日を送らせていただいております。まだまだ未熟なため、失敗の連続ではありますが、早く一人前の職員になれるよう一日一日を大切に、精いっぱい頑張りたいと思っております。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

素心学院 支援一課 森田星矢

新入所者紹介
…素心学院…



こんにちは。今年1月から素心学院に入所した小野 淳 30歳です。二人兄弟で5歳下の妹がいます。家族みんながディズニーフアンなので知らずと本人もディズニーカーに、特にミニちゃんは大のお気に入りです。帰宅のたびにディズニールランドやシーの話を盛りあげられます。ディズニーカー大好きな淳です、どうぞよろしくお願ひします。

この3月1日より素心学院に入所された舟木沙由里さんです。聖蹟に所属され、日中活動はなでしこグループで活動しています。好きなことは折り紙や点字、歌手のAAA(トリプルエー)の大ファンでお姉さんと握手会にも行って来ました。なかなか声を聞くことができないのですが、交換ノートを活用して会話をしています。学院の生活に慣れ、楽しく過ごせるように思っています。

素心学院 舟木 沙由里さん
支援一課 磯崎 ひでみ

納涼祭について

毎年8月に、素心会全ての事業所(素心学院・素心デイセンター・地域支援センターそしん)が集結した一大ビッグイベント「納涼祭」を今年も開催します。

●日時 8月10日(土)
●時間 17:15~19:30

内容は、ハワイアンバンド演奏や盆踊り、各種模擬店(全て無料)、自主製品販売、花火など…
夏のひとときを一緒に楽しみませんか?
みなさんのお越しを心よりお待ちしております。

家族ペンリレー
…地域支援センターそしん…



菊地 香澄さん
菊地 辰也さん(父)

香澄も今年で18歳。来年の3月には高校卒業です。あつという間の18年だったような気がしますが、2歳ぐらいのころから玄関の靴を綺麗に並べたりする姿に家内と二人で感心しながら見守っていたのをつい昨日のことのように思い出します。

今はとにかく可愛がりました香澄の祖父がとて可可愛がりました。香澄もまた、典型的なおじいちゃんやうに扱って、喜んで祖父母を演じている祖父のうれしそうなお顔を懐かしく思い出されます。

幼稚園にも年少クラスから入園して小さな体にちよつと大きめの制服姿で元気よく通園する姿も懐かしく思い出します。お遊戯が大好きで発表会の練習を一所懸命やっていた姿、発表会が上手にできた後に自慢げに記



念写真におさまる姿、本当に懐かしい思い出です。

小学校5年生から湘南養護学校に転入して間もなく地域支援センターそしんの児童デイサービスを利用して頂くようになって以来お世話になっています。

支援センターでのお友達との交流や、料理などの共同作業などは、とても楽しく活動しているようです。時には他の利用者の方との接し方にも戸惑い、落ち込むこともあるようですが、職員の方のご指導もあり、自分なりに問題を整理しながら少しずつ成長しているように



とともに卒業です。

甘えん坊で泣き虫な香澄。笑い出すと止まらなくなる香澄。悲しむのも、泣くのも、怒るのも、笑つのも。たくさん経験して思いっきり楽しく過ごしてくれることを願っています。

職員の方々にはお手を煩わせることもあると思いますが、これからもよろしくお願ひします。